

J-STAR、Potentia と共同で日本の大手 HR テック企業 jinjer 株式会社 へ資本参加

オーストラリアを拠点にテック領域で PE・グロース投資を手掛ける Potentia Capital (“Potentia”) と、日本で中堅・中小企業への PE 投資を手掛ける J-STAR 株式会社 (“J-STAR”) が、日本の大手 HR SaaS プレイヤーである jinjer 株式会社 (“jinjer”) に共同で資本参加したことをお知らせいたします。

日本の HR SaaS 市場と jinjer について

jinjer は、日本でマルチモジュールのクラウド型人事労務システムを提供する企業です。日本で、大企業から中堅・中小企業までの多くの顧客を抱え、サービスラインナップを拡大させ急速な事業成長を達成させてきました。

jinjer の SaaS プラットフォームは、人事労務、給与計算、勤怠管理、経費精算、ワークフロー、人事評価、そしてタレントマネジメントと多岐にわたる領域をカバーしています。また、jinjer は、これらサービスを統合型データベース上にて提供することで、各サービス間におけるシームレスな連携を実現しており、大企業から中小企業にまで幅広く一気通貫の HR サービスを提供できる国内唯一の SaaS プレイヤーになります。

人事労務・給与計算・勤怠管理等の人事業務において必須の複雑な処理が可能である jinjer は、現在 2,000 億円の市場規模を持つといわれている日本の HR SaaS 市場において、大きな成長を実現できるポジションにあります。



J-STAR 及び Potentia からのコメント

J-STAR 株式会社

パートナー 榎山雄樹氏



jinjer は、統合型データベースと幅広いプロダクトを提供するというユニークさを持ち、DX 推進と生産性向上が求められる顧客企業のニーズに合致したソリューションを提供することにより、創業以来高い成長率と収益性を両立し事業規模を拡大しており、HR SaaS 市場における有力プレイヤーです。J-STAR の 130 件を超える日本の中小・中堅企業への PE・グロース投資の経験を最大限活かすとともに、企業向けテック領域企業への投資に専門性を有する Potentia と共に、jinjer の成長と成功を全力でサポートして参ります。

Potentia Capital

マネージング・ディレクター Andrew Gray 氏



Potentia にとって本投資は、2017 年に実行した Workcloud 社の追加投資を日本で行って以来、日本で二件目の投資となります。テック領域に特化した PE ファームとして 10 年以上の歴史を持つ弊社は日本市場での投資拡大を目指しており、この度日本市場のスペシャリストである J-STAR と共に投資が出来る事を誇らしく思います。

Potentia は、高成長で規模の拡大を目指すテック企業への投資にフォーカスしています。日本のソフトウェア市場は非常に大きな成長余地があり、また魅力的な人材が多く存在していると認識しております。今後、Potentia の高い専門性を活かし、成長をサポートする事が出来る企業への更なる投資を目指します。

また、ソフトウェア・テック企業に対する深い知見を持ち、それら企業を次の成長段階に導く事が可能な Potentia は、パートナーや株主と共に成長加速を手助けする一方で、柔軟な取引によって企業オーナーの流動化も支援致します。

日本においては、未だに HR マネジメント市場ではオンプレミスが高いシェアを持っており、統合型データベースで中堅・中小企業に対して一気通貫で HR サービスを提供する企業が jinjer 以外に無い中で、今回 jinjer へ投資が出来る事を大変嬉しく思います。

本取引の概要

本取引では jinjer の全株式を譲り受けます。Potentia は 10 億豪ドル以上の運用資産を有し、本投資は 2022 年に資金調達を完了した 2 号ファンド（6 億 7 千万豪ドル）より行います。J-STAR は 2,000 億円以上の運用資産を有し、本投資は、750 億円規模の 5 号ファンドより行います。

本取引後も、代表取締役である桑内孝志氏及び経営陣は引き続き jinjer の経営に携わる予定です。Potentia と J-STAR は、jinjer が国内トップの HR 統合プラットフォームとなり更なる事業拡大を実現することに向けて、jinjer による製品の磨き込みやイノベーション、及び、顧客本位のサポートの充実といった取組みを万全にサポートしていきます。

以上